

はぐくみネットワーク

社会全体で子どもをはぐくむ運動 広報紙 No13 平成26年3月号 編集：新潟県地域家庭教育推進協議会 発行：新潟県教育委員会

社会全体で子どもをはぐくむ運動は、子どもたちが心豊かに健やかに成長していくように、親や家族、地域の大人一人ひとりが、それぞれの役割と責任を担い、子どもたちを支え育てていく地域をつくろう、という運動です。

今回は、上越地区で開催したフォーラムの様子と、文部科学大臣表彰受賞団体の取組等を紹介いたします。

「社会全体で子どもをはぐくむ運動」フォーラムIN上越



日 時：平成25年11月29日(金) 10:00~15:30
会 場：ユートピアくびき希望館（上越市）

新潟市内は、この冬初の積雪でしたが、会場の上越市は穏やかな天気にも恵まれ、当日参加申込みのあった方も含め、196名の方々が集まりました。

＜参加して下さった方々＞学校支援地域本部や放課後子ども教室のコーディネーター、スタッフ、学校教職員、PTAや学校運営協議会の役員、保護者、NPO団体、企業、公民館、社会教育委員、市町村担当職員など

トークセッション

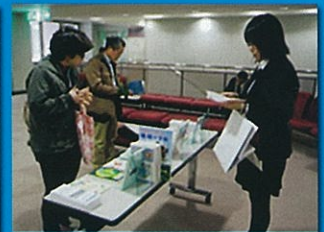
テーマ 「子どもたちの健やかな成長のために」
～一人ひとりが地域の子育てサポーター～
コーディネーター 望月 正樹 様（妙高市立妙高小学校 校長）
パネリスト 藤井清比古 様（上越市中郷地区公民館 協力員）
石野 正彦 様（上越教育大学 教授）
秋山三枝子 様（くびき野NPOサポートセンター 理事長）
佐藤 賢治 様（前 上越市立春日中学校 校長）



活動紹介・関連図書紹介

新潟県生涯学習県民フォーラムの協賛事業として、様々な学びとその成果を活用した事例や見附市が実施した防災キャンプの様子をパネルで紹介しました。

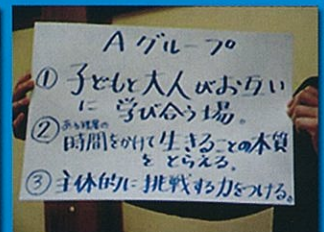
また、地域ボランティアや学校との連携に関する図書を紹介するコーナーを設けました。



分科会

- ◆第1分科会 「地域の子どもは地域で育てる」
- ◆第2分科会 「大学による地域貢献」
- ◆第3分科会 「子どもが育つ環境づくり」
- ◆第4分科会 「子どもの社会性を育む職場体験」

写真左) 様々な立場の方と情報交換できるのもフォーラムならではの貴重な機会
右) グループごとに発表



フォーラムでは、NPOは教育分野との接点を探していたというお話など、様々な立場で活躍されている方々からの具体的な実践と提言の中から、「社会の中で子どもたちは育つ」をキーワードに、子どもたちの教育環境づくりのための連携について考えを深めることができました。

教育支援活動に関わる方や子どもの育ちに関心を持つ方々がそれぞれの立場で意見交換をする交流と研鑽の場として、有意義な一日となりました。

地域は学校の応援団！

～地域による学校支援活動の取組～

「地域の子どもは地域で育てる」ー未来を担う子どもたちを健やかに育てるため、学校・家庭・地域が連携協力し、社会全体の教育力を向上させるための取組として、学校支援活動（学校支援地域本部）が県内各地で展開されています。

県教育委員会では、「『地域社会と学校の連携』による自立した地域づくり」を、第2次新潟県生涯学習推進プラン（改定版）の重点施策として推進することとしています。また、平成26年度より、地域連携の学校側の窓口として「地域連携を担当する教員」を各小中学校で明確にし、効果的な学校支援の仕組みづくりを推進していきます。

文部科学省では平成23年度から、その内容が特に優れていると認められる活動に対し、文部科学大臣表彰を行っています。今回は、表彰を受けた県内3団体の活動の特徴ある取組について紹介します。



地域ぐるみで地域の希望である子どもたちを育てよう

～大きく 咲かそう 希望の花を～

大崎小学校学校支援地域本部（南魚沼市）

● できる時に、できる人が、できることを

活動名を「はなさき活動」と名付け、大崎小学校内に拠点（はなさき本部）を置いています。コーディネーターはスタッフルームに常駐し、学校と支援ボランティアとの連絡調整を行いながら、大崎小学校での学習支援や学校行事支援、環境整備支援などを具体的に進めてきました。

● はなさき交流会

地域の高齢者を中心に、子どもと一緒に昔遊びやものづくり活動を楽しむ行事です。昼休みに全校児童の半数近くが、それぞれ自分の好きな活動を選んで参加しました。子どもも高齢者も楽しみにしています。

◆ こんな工夫をしています ◆

- ・PTA総会やPTA研修会にも、「はなさき本部」のコーディネーターが参加し、取組の紹介やボランティア参加の呼びかけをしています。
- ・「はなさき通信」を発行し、毎月の行事予定や活動の様子について、写真や文章で知らせており、地域にも活動の様子が理解されています。

◆ 事業を実施して ◆

- ・ボランティアの数が安定し、活動の動きがスムーズになってきています。
- ・学校への関心も高まり、地域の方が気軽に支援してくれます。
- ・子どもたちの反応も良く、丁寧なあいさつが見られ、ボランティアの皆さんが学校へ足を運ぶことが心地よくなっています。



地域コーディネーターを核とした地域の「絆」づくり ～地域の皆様は学校応援隊～

能生中学校区学校支援地域本部（糸魚川市）

● ふるさとを愛し、自分の能力を伸ばす子どもたちを育てるために

糸魚川市は今年度から、全中学校区に学校支援地域本部が設置されました。その中で、能生中学校区は市内で初めて学校支援地域本部が設置され、他のモデルとして活動を展開しています。年間400人以上の地域ボランティアの力を借りることで多彩な教育活動支援が行われています。

● ジオパークを基盤とした地域学習のボランティア支援

中学生を対象に実施している地域の歴史・文化学習において、地域ボランティアが現地ガイドを務めています。地域住民を講師として招くことにより、地元の歴史や文化をより深く学ぶことができます。

◆ こんな工夫をしています ◆

・屋外のボランティア活動については、雨天時の実施スケジュールを含めて、ボランティアの参加が無理のないものになるように、コーディネーターが調整しています。

◆ 事業を実施して ◆

- ・子どもたちの学習面の充実はもちろんのこと、支援に携わった地域ボランティアからも、「生きがいを感じた」「元気をもらった」という声が出ており、地域住民の活力増大にもつながっています。
- ・子どもたちは、ボランティアの方々との交流を通して、温かい心や匠の技に感動し、地域住民との“絆”の大切さを学び、今まで以上に地域とのつながりが強くなってきています。



「ひろがる ふれあい みつける よろこび」 ～ひふみよ精神の聖籠町学校支援地域本部～

聖籠町学校支援地域本部（聖籠町）

● コミュニティ・スクールとの連携を密にした支援体制

聖籠町は、県内で初めてコミュニティ・スクールを実施し、その翌年から学校支援地域本部を開始しました。教職員や地域住民が子どもと向き合う時間を設けること、地域住民の学習成果を子育てに生かす場を設けること、地域の教育力の活性化を図ることを目的に、町内すべての小中学校で支援活動を展開しています。

● 職場体験「トライやる」支援

聖籠中学校2年生の職場体験では、地域コーディネーターも生徒の職場体験先の事業所を訪問し、生徒の取組の様子や課題を地域住民から直接聞きました。

◆ こんな工夫をしています ◆

- ・各校のコーディネーターの情報交換を随時行っているため、学校間の取組に温度差が見られません。
- ・老人クラブの会合やPTA総会等にコーディネーターが出向いて趣旨説明や協力依頼をすることで、活動の幅を広げています。

◆ 事業を実施して ◆

- ・登録サポーター（ボランティア）は100名を超え、町の組織的な取組として定着し、活動も活性化しています。
- ・学校からの依頼だけではなく、コーディネーター同士の情報交換で得た情報をもとに、学校側へ新たな取組を提案しています。



自然の家で遊んでみませんか！

～ 子どもたちに本物の感動体験を ～

新潟県少年自然の家では、日帰りでも充実した活動ができる体験プログラムをたくさん用意しています。

小学校のPTA活動や子ども会、公民館の活動として、ぜひご利用ください。
これからの季節にオススメの人気のプログラムを紹介します。

～ 自然の家流～ 野外炊さん

活動例	9:00～	9:30～	13:00～	15:10～
	出会いのつどい	野外炊さん(昼食)	オリエンテーリング	別れのつどい

かまども自分たちで作ります！



意外とはまる？
スコップでの穴掘り



松葉を山にして点火！
まきをくべながらの火起こし



火が落ち着いたら
鍋を載せて完成！

雨の日でも大丈夫
屋根付きの
かま場もあります。



事前に引率者向けの説明会がありますので、引率経験のない方でも安心して活動できます。
お気軽にご相談ください。

問い合わせ先

新潟県少年自然の家 TEL0254-46-2224

魅力満載の活動プログラム集
「とらのまき」はこちらから

新潟県少年自然の家

検索

研修会の御案内

新潟県教育委員会では、学校・家庭・地域の連携を促進するための研修会を開催します。

- 子ども支援ボランティア・スタッフ研修会
 - ① 7月16日(水) 新潟県立生涯学習推進センター(新潟市)
 - ② 7月17日(木) 中之島文化センター(長岡市)
- 子ども支援コーディネーター研修会
 - ① 9月3日(水) 新潟県立生涯学習推進センター(新潟市)
 - ② 9月4日(木) 中之島文化センター(長岡市)
- 地域連携を担当する教員研修会
 - 上越、中越(2会場)、下越、佐渡の5会場で開催予定

問い合わせ先

新潟県教育庁生涯学習推進課

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

TEL 025-285-5511(内線3895) 025-280-5617(直通) FAX 025-284-9396

E-mail ngt500060@pref.niigata.lg.jp

URL http://www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/